

## 「国際化時代の医療通訳」 第二回勉強会のお知らせ

国際化時代に突入し、来日外国人は 1,500 万人にも膨れ上がってきています。来日中に病気になる患者数は、ジェイアイ障害火災保険の事故発生率から 58 万人と予測されます。しかし、日本には欧米のような医療通訳の社会インフラはなく、行政と NPO によるボランティア 通訳に頼っている状況です。医療における通訳は、専門知識を持ったプロの医療通訳者が、外国患者や聴覚言語障がい者の医療通訳の必要性が叫ばれています。さらに、東京オリンピック・パラリンピックでは、手話通訳を必要とする外国人も多数来日すると予想されます。そこで、第二回勉強会では、病院が医療通訳サービスを構築するための課題を取り上げ、今後期待される派遣のビジネスモデルについても考える機会にしたいと考えております。また、今回は、外国語だけでなく、手話の医療通訳サービスにも焦点を当てて開催いたします。

開催日：2015 年 8 月 30 日（日）

時間：13:00~15:00

場所：新宿パークセンタービル内 23 階 エーザイ(株)  
03 会議室（東京都新宿区西新宿 3-7-1）

参加費：無料

内容：（予定）

### ◆話者&パネリスト

浜田和幸先生（参議院議員、元東京オリンピック・パラリンピック招致委員会委員）

“東京オリンピック・パラリンピックの成功に欠かせない共生”の視点

寺嶋幸司先生（手話通訳士、社会福祉法人交野市社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業主任相談支援員）

“医療現場における手話通訳の必要性と課題”

竹迫和美先生（IMIA 米国本部理事、IMIA 日本支部代表）

“医療通訳サービス構築のために病院と通訳派遣団体に欠かせない視点”

### ◆パネリスト

酒巻哲夫先生（日本遠隔医療学会副会長、群馬大学名誉教授、高崎市医師会看護専門学校副校長）

瀧澤清美先生（藤田保健衛生大学客員准教授、NPO 法人 NADI 理事長、(株)C&T 代表取締役）

なお、今回は、外国人患者の急増で対応に苦慮する医療機関の代表者と日本に 20 年以上暮らす米国人聴覚障がい者においでいただき、話題提供をしていただき、上記専門家がアドバイスをする形式のパネルディスカッションも開催したいと考えております。

★最後に質疑応答を設け参加者と意見交換を行います。

**参加お申込は下記のWEBサイトよりお願いいたします。**

<http://www.shin-ren.net/nc/html/htdocs/>

### 【新宿パークセンタービルへのアクセス】

「新宿」駅南口から徒歩約 12 分

「新宿」駅から徒歩約 10 分

「初台」駅から徒歩約 6 分

「都庁前」駅 A4 出口から徒歩約 8 分

「参宮橋」駅から徒歩約 10 分

※JR 新宿駅南口、都営新宿線・京王新線新宿駅から 都庁方面へ地下道「ワンデーストリート」を通り、ワシントンホテル出口から地上に出られると便利です。

お問合せ先：

NPO 法人 NADI（地域診療情報連携協議会）

群馬県前橋市石倉町 4-4-10

電話：027-251-5515 FAX：027-251-5515

メール：info@shin-ren.net



平成 27 年 5 月 29 日参議院会館にて開催された第一回勉強会の模様

